



**【スカラネット入力内容記入欄】**

**識別番号の入力**

あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。

(注) パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID															パスワード														
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

↑スカラネット入力時は黒丸記号での表示になります。  
エラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認できるよう、最初にユーザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

**申込選択**

1. 申込み奨学金（1）または（2）を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

(1) 定期採用（1次又は2次）

○現在在学している大学院で春（4月～）と秋（9月～）に行う奨学金の定期募集に申込みます。

**【注意！】** 申込期間は学校によって異なります（在学している学校で申込期間を確認してください）。

(2) 緊急採用・応急採用

○特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に支援を要するため、緊急採用・応急採用に申込みます。

**【注意！】** 奨学金案内で申込資格を確認してください。（家計が急変した**特定の事由**に該当している必要があります。また、**申込前に事由に対応する証明書類等の学校への提出が必要**です。）  
緊急採用・応急採用の急変事由一覧（PDF）  
誤って緊急採用・応急採用を選択すると修正することができません。ご注意ください。

- 特定の事由に該当していることを確認しました
- 学校へ事由に対応する証明書類等を提出しました

**重要**  
希望する奨学金を選んでいることを確認してください。誤ると申込みをやり直す必要が生じます。

**ログイン**

申込ID	Z	M	2	6											パスワード														
------	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

「奨学金確認書兼地方税同意書」の「申込ID」の欄に印刷されている「ZM26」で始まる10桁の英数字を入力してください。  
←「初期パスワード」の欄に印刷されている6桁の英数字を入力してください。

(注) パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

**○メールアドレスの登録**

登録するメールアドレスを入力してください。ページ最下部の「送信」ボタンを押すと、入力したメールアドレス宛に認証コードが送信されます。

登録するメールアドレス

**【登録するメールアドレスについて】**

- ・申込IDやパスワードを忘れた場合の、申込IDの通知やパスワード初期化の認証、生計維持者等を変更若しくは追加し、又は誤った個人番号の提出が判明した場合に個人番号の再提出が必要となる場合の通知又は提出がない場合の督促の目的でのみ使用されます。書類不備や選考結果の通知には使用されません。
- ・迷惑メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。（jasso@ses.jasso.go.jp）からのメールを受信できるように設定を変更してから、「送信」ボタンを押してください。

・「メールアドレス登録」  
・「新しいパスワードの設定」  
・「メールアドレス認証」は、「奨学金案内」に掲載の画面の指示に従って進めてください。

**○新しいパスワードの設定**

初回のみ「奨学金確認書兼地方税同意書」に印字されているパスワードの変更が必要です。新しいパスワードを設定してください。

**【パスワードの管理について】**

- ◆第三者に推測されやすい数字や英字（生年月日、電話番号、氏名のイニシャル等）を使用しないでください。
- ◆第三者にパスワードを教えないでください。
- ◆第三者の目につく場所にパスワードを記入したメモを残さないでください。
- ◆【パスワード作成の条件】  
半角の英字、数字を含む組み合わせであること。  
8～16文字以内であること。  
申込IDと異なる文字列であること。

※変更後のパスワードは申込内容や選考結果の確認の際に必要です。忘れないように、必ず控えておいてください。

**○メールアドレス認証**

入力したメールアドレスに認証コードを送信しました。メールに記載の認証コードを入力してください。

アカウント情報登録完了と表示されたら、「次へ」を押すとメインメニューが表示されます。「奨学金申込」をクリックします。



**STEP3 ②奨学金申込情報**

1. あなたの希望する奨学金を1つ選択してください。

(a) **第一種奨学金もしくは授業料後払い制度、又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ**入力してください。

- (1) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。
- (2) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
- (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b) **併用貸与を希望する人のみ**入力してください。

- (4) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
- (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。
- (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金もしくは授業料後払い制度不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
- (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c) **現在奨学金の貸与を受けている人のみ**入力してください。

- (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度への変更を希望します。
  - (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
  - (10) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
  - (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
  - (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。  
併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。
  - (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。  
併用貸与不採用の場合、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度への変更を希望します。
- ※ (12) は欠番です。  
※ 授業料後払い制度は、修士課程相当（法科大学院及び一貫制博士課程前期課程を含みます。）でのみ利用でき、その他の第一種奨学金と併用できません。

あとで変更することはできません。「奨学金案内」をよく確認し、希望する1つを選択してください。

緊急採用・応急採用に申し込む人は(1)(3)(4)(10)(11)の中から希望するものを1つ選択してください。

授業料後払い制度に申込みできるのは2024年秋入学以降の者です。  
また、春入学者は春（一次採用）、秋入学者は秋（二次採用）にのみ申し込むことができます。

上記 (1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)、(11)、(14) を選択した人は希望する奨学金の種類を選択してください。

※ 第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。

第一種奨学金  授業料後払い制度

**「授業料後払い制度」は選択しないでください**

上記 (8)、(9)、(10)、(11)、(13)、(14) を選択した人は該当するあなたの奨学生番号を記入してください。

奨学生番号

**【(8)～(14)を選択する人へ】**

既に第一種・第二種のどちらか一方を貸与中の人、予約採用者で、(8)～(14)を希望する場合以下のとおり選択、入力してください。

○第二種→第一種の変更又は第一種→第二種の変更を希望

**採用後に現在貸与中の奨学金の一部を返戻する必要がある場合があります。**

- ・変更前の奨学生番号が決定している場合は (8) 又は (9) を選択し、奨学生番号欄に決定している奨学生番号を入力する。
- ・変更前の奨学生番号が未決定の場合は (1) 又は (3) を選択し、別途「変更希望」であることを学校担当者へ申し出る。

○第一種又は第二種→併用貸与の変更を希望（併用貸与の学力、家計基準を満たすことが必要です。）

- ・(10) 又は (11) を選択し、変更前の奨学生番号が決定している場合は奨学生番号欄に決定している奨学生番号を入力する。  
変更前の奨学生番号が未決定の場合は、奨学生番号を入力せず次に進む。

○希望する併用貸与への変更が不採用だった際に、現在貸与中の奨学金とは異なる種類の貸与奨学金への変更を希望

**採用後に現在貸与中の奨学金の一部を返戻する必要がある場合があります。**

- ・変更前の奨学生番号が決定している場合 → (13) 又は (14) を選択し、奨学生番号欄に決定した奨学生番号を入力する。
- ・変更前の奨学生番号が未決定の場合 → (1) 又は (3) を選択し、別途「変更希望」であることを学校担当者へ申し出る。

スカラネット画面表示	入力内容記入欄
<b>STEP3 ③あなたの在学情報</b>	
1. 大学院	
(1) あなたの学校名を確認してください。	自動表示
(2) あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。	
学籍番号は半角英数字と半角ハイフンのみ入力可能	
(3) あなたの在学している課程を選択してください。	
法科大学院の人は、「あなたは法科大学院の課程に在学していますね。」と表示されます。	○はい ○いいえ
(4) あなたの在学している研究科を選択してください。	
(5) あなたの在学している研究科の専攻のコードを記入してください。	
(注) 専攻コードについては学校へ確認の後入力してください。	
学校からの指示がない場合は未入力がかまいません。	
(6) 年次を入力してください。	年次
卒業年月に合わせた実質年次を入力してください。	
(例) ○一貫制博士課程の3年次→3年次	
○2年次休学のため3年次へ進学できなかった場合→2年次	
実質年次がわからない場合は学校に確認してください。	
長期履修課程に在学する人は、学校の指示に従い入力してください。	
(7) 昼夜課程を選択してください。	○昼（昼夜開講含む） ○夜 ○通信
(8) あなたの入学年月を入力してください。	西暦 年 月
(注) 入学年月（特に編入学者）は必ず学校へ確認の後入力してください。	
現在在学している学校に編入学又は転学した場合は、編入学又は転学する前に在学していた学校の1年次に入学したときの実際の年月を入力してください。	
(9) あなたの修了（見込）予定年月を入力してください。	西暦 年 月
通常は正規の修了予定年月を入力します。例えば新入生で2年課程の人は2028年3月になりますが、過去に休学や留年をしたことがある人は、入学当初の修了予定年月ではなく、今現在の修了予定年月を入力してください。	
なお、年度途中修了など特別な事情により、修了月が3月以外になる研究科に在籍する場合は学校に確認してください。	
(10) あなたの修業年限を入力してください。	年 か月
「修業年限」とは、あなたの課程が何年課程のものかという意味です。	

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
第一種	<p><b>STEP3 ④奨学金貸与額情報</b>  <b>第一種奨学金を希望する場合</b></p> <p>1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。</p> <p>(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。</p> <p>一次採用（春）で採用されると、第一種奨学金の貸与始期は2026年4月（二次採用（秋）は2026年10月）となります。</p> <p>(2) 希望する返還方式を選択してください。</p> <p>〔注〕 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。</p> <p>返還方式については「奨学金案内」を参照。</p>	<p>修士課程 ○5万円 ○8万8千円  博士課程 ○8万円 ○12万2千円</p> <p>○所得連動返還方式  ○定額返還方式</p>
後払い	<p><b>授業料後払い制度を希望する場合</b></p> <p>1. 授業料後払い制度を希望する人は次のことに答えてください。</p> <p>(1) あなたの希望する生活費奨学金の月額を選択してください。</p> <p>〔注〕 授業料後払い制度のうち、授業料支援金の金額は学校が設定します。</p> <p>(2) 希望する返還方式を選択してください。</p> <p>〔注〕 返還方式は「所得連動返還方式」のみになります。</p> <p>返還方式については「奨学金案内」を参照。</p>	<p>○0万円  ○2万円 ○4万円</p> <p>◎所得連動返還方式</p>
第一種・後払い	<p>(3) 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。</p> <p>過去に大学院の同じ課程の区分で第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）を受けたことがある人は「はい」を選択してください。</p> <p>ただし、採用取消や返還完了となった奨学生番号のみの場合は再貸与に該当しないため、「いいえ」を選択してください。</p> <p>大学院の課程区分、再貸与制度については「奨学金案内」を参照。</p> <p><b>「はい」と答えた人は</b>これまでに今回申込み同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生番号を記入してください。</p> <p>奨学生番号 <input type="text" value="0"/></p> <p>第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込みを行ってください。</p> <p>〔注〕 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。</p> <p>(4) あなたは「大学院修士課程及び専門職学位課程進学予定者に係る特に優れた業績による返還免除内定制度」に申込みましたか。</p> <p><b>「はい」と答えた人は、</b>内定制度申込完了時の「受付番号」を入力してください。</p>	<p>○はい ○いいえ</p> <p>再貸与制度を表示  ↓  <input type="checkbox"/>同意します</p> <p>○はい ○いいえ  -06GMN25-</p>

2026.4.20 訂正

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
第二種	2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。	
	(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。	<input type="radio"/> 5万円 <input type="radio"/> 8万円 <input type="radio"/> 10万円 <input type="radio"/> 13万円 <input type="radio"/> 15万円
	<b>法科大学院の人で、15万円の月額を選択した人のみ</b> 増額貸与を希望することができます。	
	あなたは増額貸与を希望しますか。	<input type="radio"/> 4万円 <input type="radio"/> 7万円 <input type="radio"/> 希望しない
	※貸与月額について確認してください。	
	併用貸与を希望した人と第二種奨学金で最高月額を選択した人に表示されます。	
	あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。	
	なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくことになります。	
	ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
	(2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。	
	(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。	西暦          年          月
	一次採用（春）に申込みする人は、2026年4月～9月のいずれかの月を選択してください（二次採用（秋）に申込みする人は、2026年10月～2027年3月のいずれかの月を選択してください）。	
	3. で入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は、2026年4月を選択してください。	
	応急採用を申し込む人は、「奨学金案内」で申請できる貸与始期を確認してください。	
	3. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。	
	入学時特別増額貸与奨学金は入学した課程において、1回しか受けることができません。そのため、すでに入学時に入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けたことがある場合は、「いいえ」を選んでください。	
	編入学の人が編入学時に入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は「いいえ」を選択して学校へ申し出てください。	
	(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
	1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。	
	<b>「はい」と答えた人は</b> 、入学時特別増額貸与奨学金の制度内容を確認し、承知していますか。	<b>入学時特別増額貸与奨学金の制度を表示</b>
	※制度内容を確認したうえで「承知しています」にチェックをしてください。	<input type="checkbox"/> 承知しています
	<b>「はい」と答えた人は</b> 、希望する額を選択してください。	<input type="radio"/> 10万円 <input type="radio"/> 20万円 <input type="radio"/> 30万円 <input type="radio"/> 40万円 <input type="radio"/> 50万円
	(2) 次のいずれかをお選びください。	
	<input type="radio"/> あなたの保護者等（※）は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込したが、審査の結果、融資を受けられなかった。	
あなたの保護者等が、日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付を入力してください。	西暦（4桁）          年          月          日	
※本人又は父母等となります。以下同じ。		
<input type="radio"/> 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込もうとしたが、申込要件に該当せず、申込できなかった。		
あなたの保護者等が、「国の教育ローン」を申込できないこと※を日本政策金融公庫へ確認した日付を入力してください。	西暦（4桁）          年          月          日	
※「国の教育ローン」で定める世帯の年間収入（所得）上限額を超えている、借入限度額を超えている等のため、融資の申込ができなかったケースを指します。		
※窓口・電話・web等で断られたケースを指します。		
<input type="radio"/> 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込んでから、改めて奨学金に申し込む。		
※一時保存後に「国の教育ローン」を申し込みした方は、選択肢を変更してください。なお、「国の教育ローン」の融資を受けられた方は、入学時特別増額貸与奨学金は申込できませんので、(1)で「いいえ」を選択してください。		
<input type="radio"/> 生計維持者（本人及び配偶者となります。以下同じ。）の所得額が機構の定める基準（※）に該当する場合に限り、「国の教育ローン」の手続きをしていない場合でも入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることができるため、このまま奨学金の申込を続ける（生計維持者の所得額が機構の定める基準に該当しない場合は、改めて「国の教育ローン」に申し込んだうえで、所定の様式で申告することを承知している）		
※機構の定める基準は、奨学金申込時の家計基準における貸与額算定基準額が0円となる人です。	<b>入学時特別増額貸与奨学金の基準を表示</b>	
(3) 上記の入力内容は、あなたの保護者等に確認しましたか。	<input type="checkbox"/> 確認しました	
(4) 万が一虚偽申請であることが判明した場合は、入学時特別増額貸与奨学金の採用を取り消し、入学時特別増額貸与奨学金の全額を返金しなければならないことを承知していますか※。	<input type="checkbox"/> 承知しています	
※「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」を受け取った方は、採用決定後一定期間大切に保管しておいてください。後日提出をいただき、申請内容に虚偽が無いことの確認を行う場合があります。		
4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。		
(1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。	<input type="radio"/> 利率固定方式	
返還時の利率の算定方法については「奨学金案内」を参照。	<input type="radio"/> 利率見直し方式	

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
全員	<b>STEP4 ⑤あなたの履歴情報</b> 1. あなたの最終学歴を記入してください。 直近を選択→ <input type="radio"/> 中学校 <input type="radio"/> 高等学校 <input type="radio"/> 高等専門学校 <input type="radio"/> 短期大学 <input type="radio"/> 大学 <input type="radio"/> 大学院 <input type="radio"/> 専修学校（高等課程） <input type="radio"/> 専修学校（専門課程） 卒業又は退学	西暦 年 月 <input type="text"/>
	2. あなたはこれまでに、「②奨学金申込情報」で入力した他に日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与・給付を受けたことはありますか。 ※「② - 奨学金申込情報」で入力した貸与奨学生番号： <b>自動表示</b>	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ  <b>「はい」と答えた人はその時のあなたの奨学生番号を記入してください。</b> ※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。 ※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。
第一種	※第二種奨学金の貸与について確認してください。 あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。日本学生支援機構の規程により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や借りられる期間が制限される場合があります。 同一の学校区分（大学院の課程）で2回以上第二種奨学金の貸与を受けている人に表示されます。	<input type="checkbox"/> 確認しました。
全員	<b>STEP5 ⑥保証制度</b> 保証制度については「奨学金案内」を参照。 1. あなたが希望する保証制度を選択してください。	<input type="radio"/> 機関保証 <input type="radio"/> 人的保証
	※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。 ※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。	<input type="checkbox"/> 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。 <input type="checkbox"/> 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。
第一種・後払い	<b>併願又は併用で申し込み（次の選択肢を選択した場合）、かつ第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の返還方法を「所得運動返還方式」と選択した場合、次の設問を表示します。</b> (2) 第1希望：第一種（後払い） 第2希望：第二種 (4) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用） (5) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用） 第2希望：第一種（後払い） (6) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用） 第2希望：第一種（後払い） 第3希望：第二種 (7) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用） 第2希望：第二種	
第一種	<b>第一種奨学金を希望した場合</b> 1. あなたが希望する保証制度を選択してください。 所得運動返還を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。	<input checked="" type="radio"/> 機関保証
	※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。	<input type="checkbox"/> 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。
後払い	<b>授業料後払い制度を希望する場合</b> 1. あなたが希望する保証制度を選択してください。 授業料後払い制度の保証制度は「機関保証」のみになります。	<input checked="" type="radio"/> 機関保証
	※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です。 ・授業料支援金は、授業料相当額に保証料相当額を加えた額が貸与額となります。そこから保証料を差し引いた額があなた又は学校の口座に振り込まれます。 ・生活費奨学金は、一定の保証料を差し引いた額が毎月あなたの口座に振り込まれます。	<input type="checkbox"/> 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。
第一種	2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。	<input type="radio"/> 機関保証 <input type="radio"/> 人的保証
	※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。 ※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。	<input type="checkbox"/> 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。 <input type="checkbox"/> 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
全員	<p><b>STEP6 ⑦貸与奨学金返還誓約書情報</b></p> <p>1. あなた自身について入力してください。</p> <p>(1) あなたのお名前は <b>自動表示</b> さんですね。</p> <p>(2) あなたの性別を選択してください。 <span style="float: right;">○男 ○女 ○回答たくない</span></p> <p>(3) あなたの生年月日は <b>自動表示</b> ですね。</p> <p>(4) あなたの現住所を入力してください。 <span style="float: right;">(重要) 住所入力本ページ参照</span></p> <p style="text-align: center;">※申込者本人の個人番号（マイナンバー）を申込後に提出できない場合は、住民票住所を入力してください。</p> <p style="text-align: right;">郵便番号 <input type="text"/> ↓○丁目まで入力されます</p> <p style="text-align: right;">住所1（自動入力） <input type="text"/></p> <p style="text-align: right;">住所2（番地以降） <input type="text"/></p> <p>(5) あなたの電話番号を入力してください。 <span style="float: right;">自宅 <input type="text"/></span></p> <p style="text-align: right;">※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。 <span style="float: right;">携帯 <input type="text"/></span></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>(重要)</b> 住所の入力について</p> <p>郵便番号 <input type="text" value="162-0845"/> <span style="float: right;">住所検索</span> ←①郵便番号を入力して「住所検索」をクリックします。</p> <p>住所1（自動入力） <input type="text" value="東京都 新宿区 市谷本村町 1丁目"/> ←②住所1に表示された中から正しい住所を選択してください。</p> <p style="text-align: right;"><b>(注意)</b> ○丁目まで自動入力されます。</p> <p>住所2（番地以降） <input type="text" value="10-7 育英ハイツA-101"/> ←③住所1の○丁目を重複入力しないように全角で入力してください。</p> <p style="text-align: center;">※番地以降の住所が無い場合は、「住所2」に「.（ピリオド）」を入力してください。</p> <p style="text-align: center;">※海外の住所・電話番号は入力できません。国内の連絡が取れる住所・電話番号を入力してください。</p> </div>	
	機関保証	<p>2. 本人以外の連絡先について</p> <p>あなたは「保証制度」画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。</p> <p>機関保証を選択した人は、あなた（本人）以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに送付する重要な書類が届かない場合等に、ここに入力した連絡先に、あなたの住所・電話番号を照会することがあります。</p> <p><b>(注意)</b> 「本人以外の連絡先」を入力する前に、必ずその人の承諾を得てください。</p> <p>ここで入力した「本人以外の連絡先」は採用されると返還誓約書に印字されます。万一、返還誓約書に自署してもらえないと不備となり奨学生の資格を失うことになります。</p> <p>(1) その氏名 <span style="float: right;">姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/></span></p> <p style="text-align: right;">漢字氏名 (全角5文字以内) <input type="text"/></p> <p style="text-align: right;">カナ氏名 (全角15文字以内) <input type="text"/></p> <p>(2) その生年月日 <span style="float: right;">西暦 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 <input type="text"/></span></p> <p>(3) あなたとの続柄 <span style="float: right;"><input type="text"/></span></p> <p style="text-align: right;">あなたからみた続柄です。(例) 父、母 ↑</p> <p>(4) その住所 <span style="float: right;">郵便番号 <input type="text"/> ↓○丁目まで入力されます</span></p> <p style="text-align: right;">(重要) 住所入力本ページ上部参照 <span style="float: right;">住所1（自動入力） <input type="text"/></span></p> <p style="text-align: right;">住所2（番地以降） <input type="text"/></p> <p>(5) その電話番号 <span style="float: right;">自宅 <input type="text"/></span></p> <p style="text-align: right;">※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。 <span style="float: right;">携帯 <input type="text"/></span></p>

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
人的保証	<p>3. 連帯保証人と保証人について</p> <p>あなたは「保証制度」画面で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。</p> <p>連帯保証人・保証人の選任条件は必ず「奨学金案内」を確認してください。</p> <p>(1) 連帯保証人について入力してください。</p> <p>・原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等4親等以内の親族にしてください（父母がいる場合は父母にしてください）。          ・未成年者等保証能力がない人は認められません。          ・債務整理（破産等）中の人を連帯保証人に選任することは認められません。</p> <p>(a) その氏名</p> <p>漢字氏名 (全角5文字以内) 姓 名</p> <p>カナ氏名 (全角15文字以内)</p> <p>(b) その生年月日 西暦 年 月 日生</p> <p>(c) あなたとの続柄 あなたからみた続柄です。(例) 父、母↑</p> <p>(d) その住所</p> <p>・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。          ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。</p> <p>(重要) 住所入力⑨ページ上部参照 郵便番号 ↓○丁目まで入力されます</p> <p>住所1（自動入力）</p> <p>住所2（番地以降）</p> <p>(e) その電話番号</p> <p>※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。</p> <p>自宅</p> <p>携帯</p> <p>(f) その勤務先</p> <p>勤務先名を記入してください↑</p> <p>自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。          無職の場合は入力不要です</p> <p>勤務先電話番号</p> <p>※連帯保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。</p> <p><input type="checkbox"/>無職</p> <p>(2) 保証人について入力してください。</p> <p>・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。          ・未成年者等保証能力がない人は認められません。          ・債務整理（破産等）中の人を保証人に選任することは認められません。</p> <p>(a) その氏名</p> <p>漢字氏名 (全角5文字以内) 姓 名</p> <p>カナ氏名 (全角15文字以内)</p> <p>(b) その生年月日 西暦 年 月 日生</p> <p>(c) あなたとの続柄 あなたからみた続柄です。(例) おじ、おば*↑</p> <p>*以下の場合は「その他（知人等）」と記入（選択）してください。          ・離婚した父母・本人が養子縁組している場合の実父母・配偶者の父母（義父母）          ・「父（母）」や「その他（4親等以内）」を選択しないでください。</p> <p>(d) その住所</p> <p>・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。          ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。</p> <p>(重要) 住所入力⑨ページ参照 郵便番号 ↓○丁目まで入力されます</p> <p>住所1（自動入力）</p> <p>住所2（番地以降）</p> <p>(e) その電話番号</p> <p>※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。</p> <p>自宅</p> <p>携帯</p> <p>(f) その勤務先</p> <p>勤務先名を記入してください↑</p> <p>自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。          無職の場合は入力不要です</p> <p>勤務先電話番号</p> <p>※保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。</p> <p><input type="checkbox"/>無職</p> <p>(g) 連帯保証人と保証人は別生計ですね。</p> <p><input type="radio"/>はい <input type="radio"/>いいえ</p> <p>※連帯保証人、保証人に相応しい人物かどうか、入力情報を元に判定を行います。          年齢による判定では、各人物の誓約日（①あなたの氏名・誓約情報で入力した年月日）時点での年齢を元に判定を行います。</p>	

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄																
全員	<p><b>STEP7 ⑧あなたの所得情報</b></p> <p>1. あなたと配偶者について入力してください。</p> <p>(1) 配偶者の有無について入力してください。</p> <p>(2) あなたについて入力してください。</p> <p>(a) あなたは2024年1月2日以降に転職しましたか。</p> <p>※転職している場合でも、減収していない場合には、「いいえ」を選択してください。</p> <p><b>「はい」を選択した場合も、マイナンバーで連携した情報（2024年1月～2024年12月の収入情報）にて審査を行います。</b>ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。</p> <p>次から選択してください。</p> <p>○第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し、再審査を希望します。</p> <p>※再審査を希望する場合には、追加であなたの給与明細等の提出が必要になります。</p> <p>また、<b>書面審査には1～2か月かかりますので、選考が大幅に遅れることがあります。</b></p> <p><input type="checkbox"/>上記の内容を理解の上、直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望します。</p> <p>○直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望しません。</p> <p>(b) あなたは2025年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。</p> <p>二次採用（秋）で申し込む場合は、2025年を2026年に読み替えてください。</p> <p>緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2026年10月以降になる人は、2025年を2026年に読み替えてください。</p> <p>(c) あなたは、2025年度（2024年1月～12月分）の住民税情報にて給与所得があり、住民税が課税されており、かつ2026年度に大学院へ入学する日の前1年以内に離職又は無給の休職をしましたか。（はい、を選択した場合、離職票、休職証明書等の学校への提出が必要です。）</p> <p>二次採用（秋）で申し込む場合は、2025年度を2026年度に、2024年を2025年に読み替えてください。</p> <p>緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2026年10月以降になる人は、2025年度を2026年度に、2024年を2025年に読み替えてください。</p>	<p>○有 ○無</p> <p>○はい ○いいえ</p> <p>二次採用（秋）で申し込む場合は、2024年を2025年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人は、表示されません。</p> <p>○はい ○いいえ</p> <p>○はい ○いいえ</p>																
	配偶者がいる場合のみ	<p>(3) 配偶者について入力してください。</p> <p>(a) 配偶者の氏名</p> <table border="1" data-bbox="319 1153 1442 1355"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>姓</th> <th>名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>(全角5文字以内)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>(全角15文字以内)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(b) 配偶者の住所 郵便番号</p> <p>(重要) 住所入力ページ 参照住所1（自動入力）</p> <p>住所2（番地以降）</p> <p>(c) 配偶者の生年月日</p> <table border="1" data-bbox="1029 1332 1442 1377"> <tr> <td>西暦</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日生</td> </tr> </table> <p>(d) 配偶者は2024年1月2日以降に転職しましたか。</p> <p>※転職している場合でも、減収していない場合には、「いいえ」を選択してください。</p> <p><b>「はい」を選択した場合も、マイナンバーで連携した情報（2024年1月～2024年12月の収入情報）にて審査を行います。</b>ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。</p> <p>次から選択してください。</p> <p>○第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し、再審査を希望します。</p> <p>※再審査を希望する場合には、追加で配偶者の給与明細等の提出が必要になります。</p> <p>また、<b>書面審査には1～2か月かかりますので、選考が大幅に遅れることがあります。</b></p> <p><input type="checkbox"/>上記の内容を理解の上、直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望します。</p> <p>○直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望しません。</p> <p>(e) 配偶者は2025年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。</p> <p>二次採用（秋）で申し込む場合は、2025年を2026年に読み替えてください。</p> <p>緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2026年10月以降になる人は、2025年を2026年に読み替えてください。</p>			姓	名	漢字氏名	(全角5文字以内)			カナ氏名	(全角15文字以内)			西暦	年	月	日生
		姓	名															
漢字氏名	(全角5文字以内)																	
カナ氏名	(全角15文字以内)																	
西暦	年	月	日生															
全員	<p>2. 生活保護について入力してください。</p> <p>(1) あなたまたは配偶者は2025年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。</p> <p>二次採用（秋）で申し込む場合は、2025年を2026年に読み替えてください。</p> <p>緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2026年10月以降になる人は、2025年を2026年に読み替えてください。</p>	<p>○はい ○いいえ</p>																





**【マイナンバー（個人番号）の提出等に関する入力内容記入欄】**

スカラネットから申込情報を入力した後は、**続けてマイナンバー提出等の手続きを速やかに行うことが必要**です。「奨学金案内」で「マイナンバー提出等の手続き」の画面を確認しながら、入力内容を記入してください。

【入力前に、手元に用意するもの】

- ・あなたのマイナンバー（個人番号）及び住民票住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）
  - ・配偶者（いる場合のみ）のマイナンバー（個人番号）及び住民票住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）
- ※必ず許可を得たうえで受け取ってください。

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄																				
全員	<p><b>STEP 1 個人番号提出可否</b></p> <p>表示されている情報に誤りがある場合は、画面を閉じて学校担当者に連絡してください。</p> <p>1. 登録されているあなたの情報は以下のとおりです。</p> <table border="1" data-bbox="295 562 970 712"> <tr><td colspan="2">あなたの情報</td></tr> <tr><td>漢字氏名</td><td>自動表示</td></tr> <tr><td>カナ氏名</td><td>自動表示</td></tr> <tr><td>奨学金申込時等に入力した現住所</td><td>自動表示</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>自動表示</td></tr> </table> <p>あなたの情報に誤りがないか確認してください。</p> <p>あなたは個人番号を提出できますか。</p> <p><input type="radio"/>提出できます <input type="radio"/>提出できません</p> <p>個人番号の提出ができない人は、理由としてあてはまるものを選択してください。 ※別途、課税（非課税）証明書等の証明書類を提出する必要があります。</p> <p><input type="radio"/>海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない  <input type="radio"/>その他の事情により提出できない</p> <p>提出できない「その他の事情」を入力してください。(全角50文字以内)</p> <p>2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。</p> <table border="1" data-bbox="295 1077 970 1227"> <tr><td colspan="2">配偶者の情報</td></tr> <tr><td>漢字氏名</td><td>自動表示</td></tr> <tr><td>カナ氏名</td><td>自動表示</td></tr> <tr><td>奨学金申込時等に入力した現住所</td><td>自動表示</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>自動表示</td></tr> </table> <p>配偶者の情報に誤りがないか確認してください。</p> <p>配偶者は個人番号を提出できますか。</p> <p><input type="radio"/>提出できます <input type="radio"/>提出できません</p> <p>個人番号の提出ができない人は、理由としてあてはまるものを選択してください。 ※別途、課税（非課税）証明書等の証明書類を提出する必要があります。</p> <p><input type="radio"/>海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない  <input type="radio"/>その他の事情により提出できない</p> <p>提出できない「その他の事情」を入力してください。(全角50文字以内)</p>	あなたの情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	配偶者の情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	<p style="text-align: right;"><input type="checkbox"/>確認しました</p> <p style="text-align: right;"><input type="checkbox"/>確認しました</p>
あなたの情報																						
漢字氏名	自動表示																					
カナ氏名	自動表示																					
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示																					
生年月日	自動表示																					
配偶者の情報																						
漢字氏名	自動表示																					
カナ氏名	自動表示																					
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示																					
生年月日	自動表示																					

希望する 奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄										
全 員	<b>STEP 2 住民票住所</b>											
	1. 登録されているあなたの情報は以下のとおりです。											
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">あなたの情報</td> </tr> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>奨学金申込時等に入力した現住所</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>自動表示</td> </tr> </table>		あなたの情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示
	あなたの情報											
	漢字氏名	自動表示										
	カナ氏名	自動表示										
	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示										
	生年月日	自動表示										
	あなたの <b>住民票記載</b> の住所を入力してください。											
	郵便番号（ハイフンなし）											
住所 1（自動入力）	丁目まで自動表示											
住所 2（番地以降）												
2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。												
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">配偶者の情報</td> </tr> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>奨学金申込時等に入力した現住所</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>自動表示</td> </tr> </table>		配偶者の情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	
配偶者の情報												
漢字氏名	自動表示											
カナ氏名	自動表示											
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示											
生年月日	自動表示											
配偶者の <b>住民票記載</b> の住所を入力してください。												
「申込者本人と同じ住所を自動表示する」ボタンを押すと申込者本人の住民票住所が自動で入力されます。												
郵便番号（ハイフンなし）												
住所 1（自動入力）	丁目まで自動表示											
住所 2（番地以降）												

希望する 奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄																				
全 員	<p><b>STEP 3 個人番号</b></p> <p>個人番号画面は一時保存できません。</p> <p>1. 登録されているあなたの情報は以下のとおりです。</p> <table border="1" data-bbox="295 309 970 461"> <thead> <tr> <th colspan="2">あなたの情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>奨学金申込時等に入力した現住所</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>自動表示</td> </tr> </tbody> </table> <p>あなたの個人番号を入力してください。</p> <p>※マイナンバーカード等を確認し、正しい個人番号を入力してください。 他の人の個人番号を入力したり、個人番号の全部または一部の入力を誤ると、奨学金の選考が行えません。十分注意して入力してください。</p> <p>個人番号 <input type="text" value="マイナンバーカード等を確認しながら入力"/></p> <p>確認のため、再度個人番号を入力してください。 ※この用紙には記入しないでください。</p> <p>確認用 <input type="text" value="マイナンバーカード等を確認しながら入力"/></p> <p>個人番号・確認用個人番号に誤りがあると入力した値はすべてクリアされます。</p> <p>2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。</p> <table border="1" data-bbox="295 808 970 960"> <thead> <tr> <th colspan="2">配偶者の情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>奨学金申込時等に入力した現住所</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>自動表示</td> </tr> </tbody> </table> <p>配偶者の個人番号を入力してください。</p> <p>※マイナンバーカード等を確認し、正しい個人番号を入力してください。 他の人の個人番号を入力したり、個人番号の全部または一部の入力を誤ると、奨学金の選考が行えません。十分注意して入力してください。</p> <p>個人番号 <input type="text" value="マイナンバーカード等を確認しながら入力"/></p> <p>確認のため、再度個人番号を入力してください。 ※この用紙には記入しないでください。</p> <p>確認用 <input type="text" value="マイナンバーカード等を確認しながら入力"/></p> <p>個人番号・確認用個人番号に誤りがあると入力した値はすべてクリアされます。</p>	あなたの情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	配偶者の情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	
あなたの情報																						
漢字氏名	自動表示																					
カナ氏名	自動表示																					
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示																					
生年月日	自動表示																					
配偶者の情報																						
漢字氏名	自動表示																					
カナ氏名	自動表示																					
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示																					
生年月日	自動表示																					

入力後、「次へ」ボタンを押すと、**STEP 4 入力内容確認**に進みます。入力内容を確認してから「送信」ボタンを押してください。マイナンバーの提出状況はスカラネットのメインメニューで確認できます。  
※送信ボタンを押さない手続きは完了しません。

以下の設問は、申込画面においては「○-家庭事情情報」の設問（12ページ）の後に表示されます。**緊急採用・応急採用の申込者のみ入力してください。**  
(定期採用と緊急採用・応急採用では、設問数が異なるため、設問番号を「○-」としていますが、実際の画面では設問番号が表示されます。)

緊急採用・  
応急採用

### ○-緊急・応急採用情報

1. 家計が急変した者の人数を入力してください。

人 ※急変者が申込者本人又は配偶者のいずれかの場合は1人、両方の場合は2人を選択してください。

**【注意事項】** 家計が急変した事由が以下の場合、「○-あなたの所得情報」画面で配偶者を入力しないようにしてください。

- 「1) 死亡」のうち「配偶者が死亡」
- 「5) 配偶者等による暴力等から避難」のうち「配偶者による暴力等から避難」
- 「6) 離別（離婚・行方不明等）」のうち「配偶者との離別」

以下の「入力済みの配偶者を確認する」により、あなたが入力した内容を確認できます。

上記の事由の場合、配偶者を入力していないか確認してください。配偶者を入力している場合は、「○-あなたの所得情報」画面に戻り、配偶者「無」を選択してください。

※下矢印を押すことで入力済みの配偶者が表示されます。

2. 家計が急変した状況について、急変者ごとに入力してください。

- (1) 急変者1（家計が急変した者1人目）

- (a) あなたからみた急変者1の続柄を選択してください。

※申込者本人又は配偶者から該当する者を選択してください。

※申込者本人の同一生計の父母に家計急変事由が発生した場合は、「申込者本人」を選択してください。

- (b) 家計が急変した事由（該当する事由を1つ選択してください。）

1) 死亡

以下の該当するものを選択してください。

※配偶者が死亡した場合は、「○-あなたの所得情報」画面で配偶者を入力しないでください。（上記【注意事項】参照）

※被災等により、配偶者等が死亡した場合は、「○-家庭事情情報」画面に被災した災害（災害が発生した日付、被災地域）を入力してください。

配偶者が死亡

申込者本人の同一生計の父母が死亡

2) 事故、病気等

以下の該当するものを選択してください。（いずれにも該当する場合は、【休職による収入減少】を選択してください。）

※【休職による収入減少】について、既に復職している場合は申請できません。

申込者本人又は配偶者が事故、病気等となり就労困難【休職による収入減少】

（家族の看護、介護による休職を含む）

申込者本人の同一生計の父母や他の家族が事故、病気等となり家計が急変【申込者本人の支出増大】

（申込者自身の治療費等による支出増大を含む）

3) 失職（退職、会社倒産、廃業）

以下の該当するものを選択してください。

進学又は学業専念を理由とする退職の場合も申請できます。

※失職後に再就職、起業している場合は申請できません。

申込者本人又は配偶者が失職

申込者本人の同一生計の父母が失職

4) 震災、火災、風水害等に被災

以下の該当するものを選択してください。

※被災等により、配偶者等が死亡した場合は、「1) 死亡」を選択してください。

※被災等により、配偶者等が行方不明や生死不明の場合は、「6) 離別（離婚・行方不明等）」を選択してください。

被災等により、収入が無くなった

被災等により、収入が減った

被災等により、支出が増えた（収入状況は変化なし）

申込者本人の同一生計の父母の被災等

被災した災害が以下の選択肢にある場合は、  
該当のものを選択してください。

5) 配偶者等による暴力等から避難

以下の該当するものを選択してください。

配偶者等による暴力等から避難している状況が分かる証明書類の提出が必要です。

※避難の原因となった人物（暴力等を加えた者）が配偶者の場合は、「〇ーあなたの所得情報」画面で配偶者として入力しないでください。（17ページ上部【注意事項】参照）

- 配偶者による暴力等から避難  
 申込者本人の同一生計の父母による暴力等から避難

6) 離別（離婚・行方不明等）

以下の該当するものを選択してください。

※離婚調停中で別居しており、同一生計と認められない場合は申請できません。

※被災等により、配偶者等が行方不明や生死不明の場合は、「〇ー家庭事情情報」画面に被災した災害（災害が発生した日付、被災地域）を入力してください。

※配偶者と離別した場合は、「〇ーあなたの所得情報」画面で配偶者を入力しないでください。（17ページ上部【注意事項】参照）

- 配偶者との離別  
 申込者本人の同一生計の父母との離別

7) 進学・学業専念のための休職（申込者本人のみ）

※申込者本人が休職した場合のみ申請できます。

※既に復職している場合は申請できません。

(c) 家計が急変した事由が発生した年月日（半角数字）  
 西暦（4桁）  年  月  日

※申込期限は事由発生年月日から12か月以内（事由発生が進学前の場合は、進学後3か月以内）です。スカラネット入力完了日（申請日）時点で期限を過ぎている場合は、申請要件に該当しません。

(d) 家計が急変した事由が発生した日の翌月から現在までの収入について、該当するものをすべて選択してください。

※収入の確認が必要となる事由を選択した場合は、収入の項目が表示されます。家計急変事由が発生した年月日の翌月からスカラネット入力完了日（申請日）の前月までに税の申告が必要な収入がある場合は、該当する項目にチェックを入れてください。

※チェックを入れると、各項目に応じた提出書類や注意事項が表示されます。

- |   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1) 給与所得                | <input type="checkbox"/> 6) 利子所得  |
| <input type="checkbox"/> 2) 事業所得（営業等所得、農業所得）    | <input type="checkbox"/> 7) 配当所得  |
| <input type="checkbox"/> 3) 年金（公的年金等控除が適用される年金） | <input type="checkbox"/> 8) 譲渡所得  |
| <input type="checkbox"/> 4) 不動産所得               | <input type="checkbox"/> 9) 一時所得  |
| <input type="checkbox"/> 5) 雑所得（「3）年金」を除く）      | <input type="checkbox"/> 10) 山林所得 |

収入に関する証明書類の提出が不要な家計急変事由の場合は（d）の設問は表示されません。提出が必要な事由に該当するかどうかは、奨学金案内を確認してください。

11) 家計が急変した事由が発生した日の翌月から現在までに、1)～10)の収入はありません

以下のフローチャートを使って、未申告の収入がないことを確認してください。

提出書類の自己点検用フローチャート ← 収入に関する証明書類の提出が必要か確認できるフローチャートが表示されます。

(2) 急変者2（家計が急変した者2人目）

※家計が急変した者の人数を2人とした場合、急変者2の設問が表示されます。2人目についても同様に入力してください。

(3) 家計が急変した状況について、急変者ごとに入力した内容に誤りがないかをもう一度確認してください。

・家計が急変した事由や、事由が発生した年月日に誤りがないか。入力した収入項目に漏れや誤りがないか。

※家計急変事由や各収入項目の注意事項についても、必ず確認してください。

確認しました

3. 緊急採用（第一種奨学金）を申込みのみ、希望する貸与始期を入力してください。（半角数字）

なお、あなたの希望する応急採用（第二種奨学金）の貸与始期は **自動表示** です。

西暦（4桁）  年  月

※貸与始期は、家計急変事由が生じた年月（申込みから12か月以内。入学した月を限度として遡及可）以降を入力してください。

※留年に相当する期間を貸与始期にすることはできません。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

※応急採用（第二種奨学金）を申し込む場合、あなたが「〇ー奨学金貸与額情報」2. (2) で入力した年月が表示されます。

→ 「〇ー奨学金振込口座情報」の設問（13ページ）に戻ってください。



